



自分の考えを書いた付箋を
ワークシートに張る生徒たち

小平中学校にて、留萌管内の教職員を招いた自主公開研究会が行われました。
小平中学校では「自分の思いや考えを意欲的に表現できる生徒の育成」を研究主題として3年前から指導計画の工夫と授業展開の工夫に取り組んできました。
研究会当日は和歌を題材にした公開授業が行われ、生徒たちはグループごとに分かれ、それぞれ和歌に対する自分たちの考えを付箋に書き出し、それを他のグループと交流することで、考えを広げていきました。

10 | 28
表現力豊かな生徒を育成

小平中学校
自主公開研究会



地域・同窓生参加の合同演奏

鬼鹿中学校閉校記念事業の一環として、吹奏楽部定期演奏会が実施されました。
閉校に伴い最後となる定期演奏会では、吹奏楽部員による演奏のほか、地域・同窓生も参加しての合同演奏など全8曲を演奏しました。
また、鬼鹿出身のシンガーソングライター岡崎哲也さんも出演するなど、定期演奏会は大盛況のうちに終了し、集まった大勢の観客は最後の定期演奏会の終了を惜しんでいました。

11 | 1
地域住民交え最後の演奏会

吹奏楽部
定期演奏会



表彰を受けた面壁克明さん（自治功労者表彰）

平成26年度小平町表彰式が、文化交流センターで開かれました。
今年度は、自治功労者表彰を受けた面壁克明さんや功績者2名を表彰したほか、過去に功労・功績者表彰を受け9月1日現在で満80歳に達した2名、町内に30年以上在住して9月1日現在で満85歳に達した27名、町に対し多額の寄付をされた1名・1団体に感謝状が贈られました。
式典では、受賞者を代表して面壁克明さんが謝辞を述べられました。

11 | 3
町発展の寄与に感謝

平成26年度
小平町表彰式



町を代表して感謝状を贈呈される関町長

第46回がん予防道民大会（10月24日釧路市で開催）にて、がん予防功労者として全道150市町村の中から小平町が表彰され、町を代表して関町長に北海道対がん協会専務理事の白川賢一氏から感謝状が贈呈されました。
小平町は道内でがん検診受診者が減少している市町村が多い中、検診日数を減らした後も受診者数を維持し、受診者数獲得に尽力した功績が認められ今回の受賞となりました。
受賞後、関町長は「これからもがん予防抑制に努めたい」と今後の意気込みを語りました。

11 | 4
がん予防に貢献

がん予防
功労者表彰